

全国1万人の意識調査

副業をしている人・したい人が約6割に急増！

～公務員の副業には「社会奉仕」を求める声も～

株式会社インテージリサーチ(本社:東京都東久留米市、代表取締役社長:井上孝志)は、自主企画調査「副業に関する意識調査」を実施しました。全国の16～79歳の男女1万702人を対象にしたインターネット調査で、副業の実施状況や今後の意向、公務員に副業を認める条件などを尋ねたものです。

<調査結果のポイント>

1. 有職者のうち「副業をしている人・したい人」は58.1%で、2018年の調査結果の44.5%から13.6%ポイント増加していることが明らかになりました
2. 有職者のうち「副業により副収入を得ている」と回答した人が13.0%。内訳は、「ある程度決まった額の副収入が得られる副業をしている」が4.9%、「収入は安定していないが、副収入が得られる副業をしている」が8.1%となっています
3. 公務員に対しては、副業を認める条件として、「本業に支障が出ないこと」「法律で認められること」「副業の内容が社会奉仕的であること」が多く挙げられました。特に「社会奉仕的であること」は公務員ならではの視点といえます

【考察】

政府は2017年3月の「働き方改革実行計画」を踏まえ2018年1月に「副業・兼業の促進に関するガイドライン」を策定し、副業・兼業の普及促進を図っています。本調査結果からは2018年に実施した調査と比べて、有職者のうち「副業をしている人・したい人」が約6割に急増しており、副業への関心は高まっていることがうかがえます。

それでは、職務の公共性が高く、法律で仕事の内容が規定されている公務員についてはどうでしょうか。環境保護や教育問題に取り組むNPO法人、地方の活性化に取り組む団体などを国家公務員の副業先として想定し、政府が検討を進めています^{※1}。地方公務員も原則として営利目的の副業は禁止ですが、任命権者の許可があれば勤務時間外に限る副業は可能としています。実際に兵庫県神戸市や奈良県生駒市では、公益性が高く、社会問題の解決や市の発展につながる活動を条件として公務員に副業を認めています。

本調査においても、公務員に副業を認める条件として、「本業に支障が出ないこと」「副業の内容が社会奉仕的であること」といった回答が多く挙げられました。「本業に支障が出ないこと」は会社員でも同様と考えられますが、公務員では「普段の行政サービスの質を低下させないこと」も留意すべき点と考えられます。また、「副業の内容が社会奉仕的であること」は公務員ならではの視点であり、すでに副業を解禁している自治体の取り組みとも方向性が一致しています。

今後、公務員に社会奉仕的な副業が解禁されることで、身近な地域活動への貢献やNPO法人などの支援の可能性が広がり、地域活性化につながるものと期待されます。しかし、本業への支障や健康面の影響、情報漏えいなども考えられるため、副業のメリットを強調するだけでなく、リスクの検証と、公務員が担う業務の検証も行うなど、より深い議論がなされるべきでしょう。

※1 2018年6月15日に閣議決定された「未来投資戦略2018」では、国家公務員の副業について「公益的な活動等を対象に環境整備を進める予定」とされています

分析者:田守 綾(公共サービス事業部 ソーシャル事業推進部)

【調査に関するお問い合わせ先】

■株式会社インテージリサーチ 公共サービス事業部 広報担当:秦

TEL:03-5295-2475

サイト「お問い合わせフォーム」 <https://www.intage-research.co.jp/contact/index.php/input>

<調査結果の詳細>

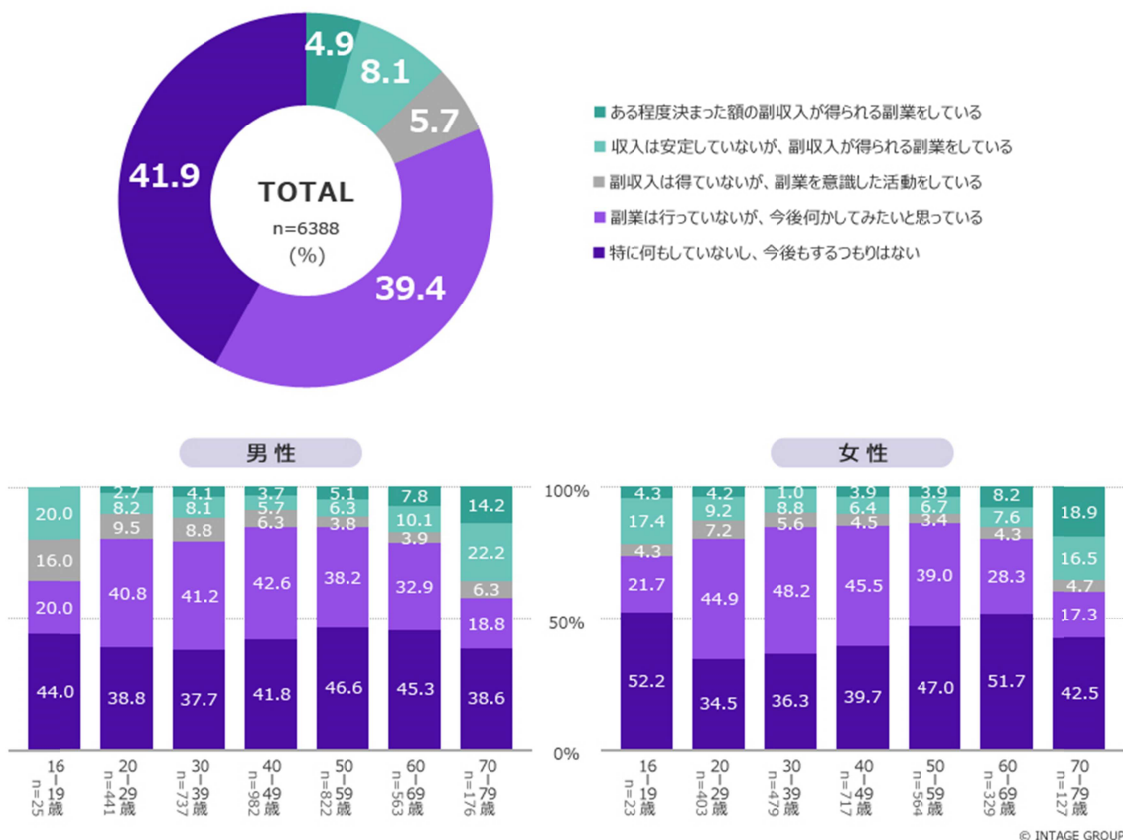
「副業で副収入を得ている人」が全体の13%

「副業や副収入を得ることを意識した活動」の実施状況を聞いたところ、13.0%の人が「副業により副収入を得ている」と回答しています。その内訳は、「ある程度決まった額の副収入が得られる副業をしている」人が4.9%、「収入は安定していないが、副収入が得られる副業をしている」人が8.1%でした。

また、「副収入は得ていないが、副業を意識した活動をしている」人は5.7%、「副業は行っていないが、今後何かしてみたいと思っている」人は39.4%となり、全体の45.1%が「副業や副収入を得ることを意識した活動」に関心を持っているといえます。

問 あなたは現在、副業や副収入を得ることを意識した活動をしていますか。

図表1：「副業や副収入を得ることを意識した活動」の実施状況（性年代別）



回答対象：自営業・フリーランスを含む有職者（専業主婦・学生・休業中等を除く）

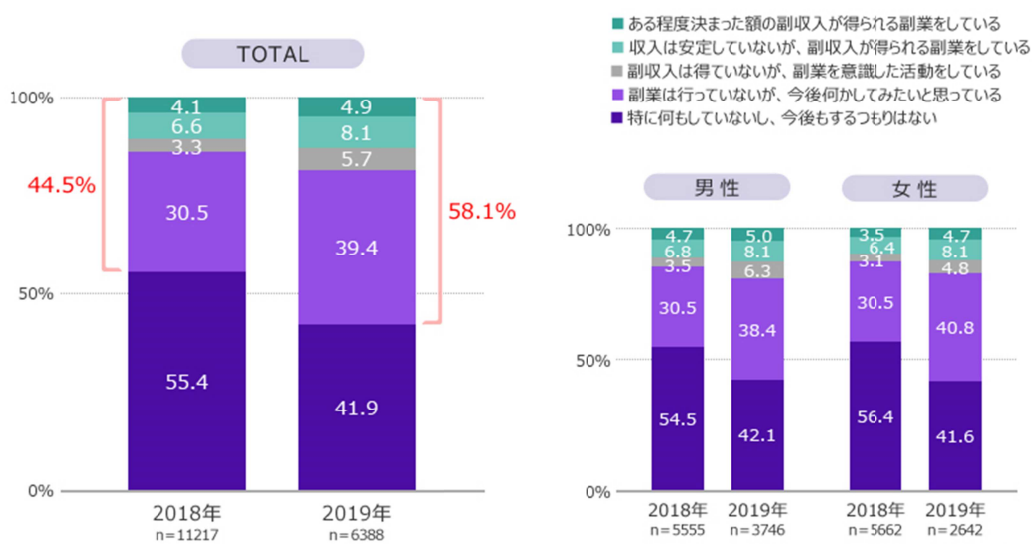
「副業をしている人・関心がある人」は 2018 年より急増し、58.1%に

「副業に関心を持っている人※2」は 45.1%となり、2018 年に実施した「副業に関する意識調査」結果※3 の 33.8%から、11.3%ポイント増加しています。また、「副業をしている人・関心がある人※4」で比較すると、今回の調査結果は 58.1%と、2018 年の 44.5%から 13.6%ポイント増加。「副業をしている人・関心がある人」共に急増していることから、副業への関心が高まっていることが分かります。特に、「副業は行っていないが、今後何かしてみたいと思っている」副業予備群が増加していることから、今後副業を行う環境が浸透していけばさらに副業人口が増える可能性もあると考えられます。

- ※2 「副収入は得ていないが、副業を意識した活動をしている」と「副業は行っていないが、今後何かしてみたいと思っている」の合計
- ※3 「副業に関する全国 1 万人の意識調査～副業するなら？男性は投資、女性はクリエイティブ系～」
<https://www.intage-research.co.jp/lab/report/20180618.html> (2018 年 6 月 18 日公表)
- ※4 「ある程度決まった額の副収入が得られる副業をしている」「収入は安定していないが、副収入が得られる副業をしている」「副収入は得ていないが、副業を意識した活動をしている」「副業は行っていないが、今後何かしてみたいと思っている」の合計

問 あなたは現在、副業や副収入を得ることを意識した活動をしていますか。

図表 2：「副業や副収入を得ることを意識した活動」の実施状況（2018年と2019年の比較）



回答対象：自営業・フリーランスを含む有職者（専業主婦・学生・休業中等を除く）

公務員の副業は、「社会奉仕的である」ことを条件に認める声も

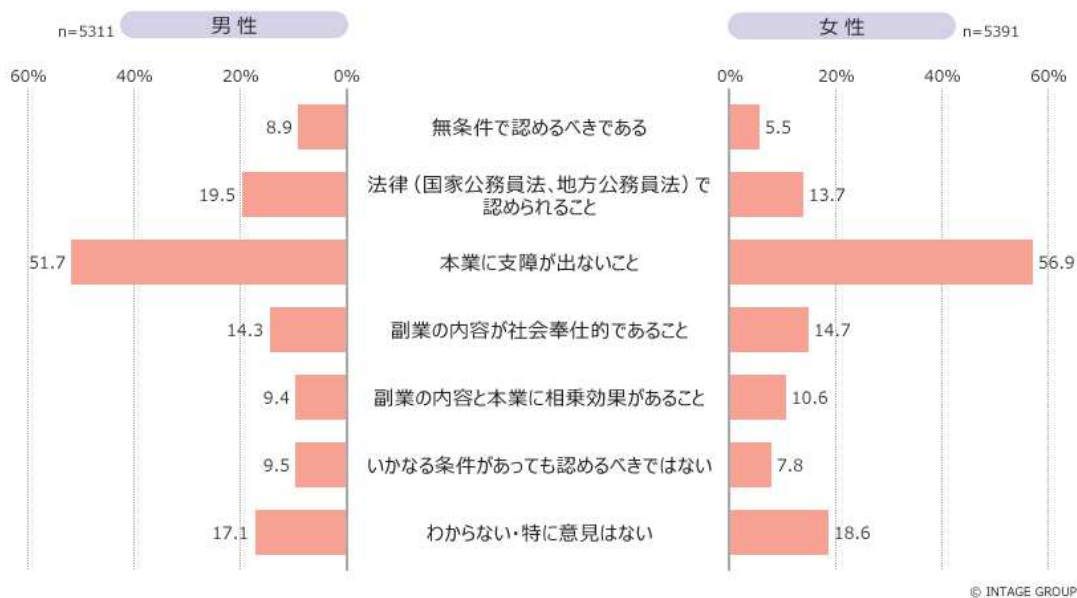
「公務員に副業を認める条件」について聞いたところ、「本業に支障が出ないこと」が男性 51.7%・女性 56.9%と最も高くなっています。男性では、次いで「法律(国家公務員法、地方公務員法)で認められること」が 19.5%、「副業の内容が社会奉仕的であること」が 14.3%となっていますが、女性では「副業の内容が社会奉仕的であること」が 14.7%、「法律(国家公務員法、地方公務員法)で認められること」が 13.7%となっています。

性年代別^{※5}で見ると、40歳未満の男性では「無条件で認めるべき」の割合が高い一方、30歳代の女性は「本業に支障が出ないこと」、60歳以上の女性は「副業の内容が社会奉仕的であること」「副業の内容と本業に相乗効果があること」など、副業の内容に制約を設ける傾向が高いことも分かりました。30歳代と60歳以上の女性は、日常生活で子育てや介護などの行政サービスに接することが多いと想定されるため、公務員の副業によるサービスの質の低下を懸念しているのではないかと考えられます。

※5 性年代別のデータは「資料編」P.9 (<https://www.intage-research.co.jp/lab/20190611.pdf>)をご覧ください

問 公務員に副業を認めようという動きがあります。公務員に対して、業務時間以外の時間を活用した副業を認める場合、どのような条件が必要だと思いますか。

図表3：公務員に副業を認める条件



「その他」は 1.0%未満のため省略

【調査概要】

調査方法：インターネット調査

調査地域：全国

調査対象者：マイティモニター 全国 16歳以上 79歳までの男女個人

サンプル構成：平成 27 年国勢調査ベース(性別×年代別×居住エリア×未既婚)母集団準拠

設計数：10,702 サンプル

調査期間：2019 年 3 月 25 日(月)～3 月 27 日(水)

調査内容：副業の実施状況、今後の意向、副業の具体的な内容、公務員に副業を認める条件

調査実施機関：株式会社インテージリサーチ

【株式会社インテージリサーチ】 <http://www.intage-research.co.jp/>







株式会社インテージリサーチ(本社：東京都東久留米市、代表取締役社長：井上孝志)は、インテージグループの一員として、社会・公共領域をテーマとした調査研究、公的統計調査の受託や民間の市場調査のデータ収集を行っています。

<資料編>

本編内で掲載しきれなかった集計表を資料編として掲載しています。

セルの色分けは TOTAL と比較し、5%ポイント、10%ポイント、20%ポイントの差異がみられる選択肢を3段階に分けて色付けしています。色とポイント差の関係は下記の凡例をご覧ください。

<凡例>

 +5%ポイント以上	 +10%ポイント以上	 +20%ポイント以上
 -5%ポイント以下	 -10%ポイント以下	 -20%ポイント以下

(副業の実施状況)

表頭: Q21 あなたは現在、副業や副収入を得ることを意識した活動をしていますか。

表側: Q20 あなたの就労の状況について、最も近いものをお答えください。2つ以上の状況に当てはまる場合には、主たるものをお答えください。育児、介護、病気療養等で休業中の方は「休業中」をお選びください。

1段目 度数 2段目 横%	TOTAL	ある程度決まった額の副収入が得られる副業をしている	収入は安定していないが、副収入が得られる副業をしている	副収入は得ていないが、副業を意識した活動をしている	副業は行っていないが、今後何かしてみたいと思っている	特に何もしていないし、今後するつもりはない
TOTAL	6388 100.0	313 4.9	518 8.1	365 5.7	2517 39.4	2675 41.9
会社経営者・役員(従業員2人以下)	79 100.0	10 12.7	10 12.7	8 10.1	15 19.0	36 45.6
会社経営者・役員(従業員3人以上)	162 100.0	16 9.9	16 9.9	8 4.9	43 26.5	79 48.8
雇用されて働いている(管理職)	555 100.0	29 5.2	41 7.4	48 8.6	216 38.9	221 39.8
雇用されて働いている(一般職・無期雇用・フルタイム)	2524 100.0	80 3.2	135 5.3	143 5.7	1146 45.4	1020 40.4
雇用されて働いている(一般職・有期雇用・フルタイム)※派遣社員、契約社員等	562 100.0	24 4.3	41 7.3	33 5.9	265 47.2	199 35.4
雇用されて働いている(一般職・有期雇用・パートタイム)※アルバイト含む	1445 100.0	81 5.6	151 10.4	73 5.1	559 38.7	581 40.2
公務員(正規職員)	413 100.0	9 2.2	3 0.7	15 3.6	82 19.9	304 73.6
公務員(非正規職員)	65 100.0	6 9.2	3 4.6	3 4.6	21 32.3	32 49.2
自営業、フリーランス	583 100.0	58 9.9	118 20.2	34 5.8	170 29.2	203 34.8

(現在行っている副業の内容)

表頭: Q22 副業や副収入を得る活動のうち、現在行っているもの、今後してみたいものは何ですか。: 現在行っているもの
表側: * 性年代

	TOTAL	webコンテンツやアプリ、デジタルコンテンツを作ること	雑誌やweb記事等を書くこと	ハンドメイド商品などを作る	ブログやメディア等を運営すること	アンケートモニターやポイントサイト、レビュー投稿等にユーザーとして参加すること	個人売買やネットオークション等、物を売買すること	株式や金融商品、仮想通貨等に投資すること	マンションや店舗、不動産等を運営すること	物をシェアしたり人に貸したりすること	知識や経験を活かし人に何かを教えたり、コンサルティングすること	イベントの主権や人の仲介等	NPOなどの社会奉仕的な活動をする	代行業(運転代行、友人代行、催しへの代理出席等)	その他	特にな
1段目 度数																
2段目 横%																
TOTAL	831	41	37	72	16	237	84	144	91	20	92	37	56	40	201	0
男性16-19歳	100.0	4.9	4.5	8.7	1.9	28.5	10.1	17.3	11.0	2.4	11.1	4.5	6.7	4.8	24.2	0.0
男性20-29歳	100.0	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男性30-39歳	100.0	4.8	2.1	6.7	2.1	18.0	10.0	14.0	3.0	2.1	6.3	4.2	4.2	5.0	10.4	0.0
男性40-49歳	100.0	9.0	4.4	6.7	11.1	6.7	35.6	13.3	28.9	11.1	3.3	11.1	7.8	4.4	7.8	22.2
男性50-59歳	100.0	9.2	6.5	6.5	6.5	1.1	17.0	10.9	28.3	15.2	3.3	13.0	6.5	6.5	6.5	23.9
男性60-69歳	100.0	9.4	8.5	3.2	2.1	1.1	18.0	10.6	13.8	18.1	0.0	8.5	4.3	6.4	29.8	0.0
男性70-79歳	100.0	1.0	2.0	1.0	1.0	15.8	6.9	19.8	19.8	4.0	13.9	1.0	9.9	5.9	25.7	0.0
女性16-19歳	100.0	0.0	3.1	1.6	0.0	15.6	1.6	10.9	9.4	1.6	23.4	1.6	14.1	7.8	37.5	0.0
女性20-29歳	100.0	5.1	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性30-39歳	100.0	5.4	3.7	16.7	5.6	61.1	22.2	5.6	3.7	1.9	3.7	0.0	1.9	0.0	18.5	0.0
女性40-49歳	100.0	4.7	2.1	10.3	2.1	22.0	10.6	10.6	0.0	1.1	6.4	4.3	0.0	2.1	31.9	0.0
女性50-59歳	100.0	7.4	4.1	3.9	1.4	26.0	10.0	16.2	2.7	2.7	10.8	2.7	8.1	1.4	18.9	0.0
女性60-69歳	100.0	6.0	2.4	10.0	0.0	16.0	5.0	5.0	3.0	2.0	5.0	1.0	5.0	1.0	14.0	0.0
女性70-79歳	100.0	3.3	6.7	16.7	0.0	26.7	8.3	8.3	5.0	3.3	8.3	1.7	8.3	1.7	23.3	0.0
女性16-19歳	100.0	0.0	3.4	4.1	1.9	13.0	1.0	12.0	7.0	2.0	5.0	1.0	5.0	1.0	8.0	0.0
女性20-29歳	100.0	0.0	5.8	7.7	1.9	25.0	1.9	23.1	13.5	3.8	9.6	1.9	9.6	1.9	15.4	0.0
女性30-39歳	100.0	4.5	0.0	1.0	3.0	13.0	0.0	1.0	7.0	0.0	6.0	2.0	4.0	1.0	15.0	0.0
女性40-49歳	100.0	0.0	2.2	6.7	0.0	28.9	0.0	2.2	15.6	0.0	13.3	4.4	8.9	2.2	33.3	0.0

(今後実施してみたい副業の内容)

表頭: Q22 副業や副収入を得る活動のうち、現在行っているもの、今後してみたいものは何ですか。: 今後してみたいもの
表側: * 性年代

	TOTAL	webコンテンツやアプリ、デジタルコンテンツを作ること	雑誌やweb記事等を書くこと	ハンドメイド商品などを作る	ブログやメディア等を運営すること	アンケートモニターやポイントサイト、レビュー投稿等にユーザーとして参加すること	個人売買やネットオークション等、物を売買すること	株式や金融商品、仮想通貨等に投資すること	マンションや店舗、不動産等を運営すること	物をシェアしたり人に貸したりすること	知識や経験を活かし人に何かを教えたり、コンサルティングすること	イベントの主権や人の仲介等	NPOなどの社会奉仕的な活動をする	代行業(運転代行、友人代行、催しへの代理出席等)	その他	特にな
1段目 度数																
2段目 横%																
TOTAL	6388	323	310	643	222	1312	525	860	390	197	478	184	379	249	61	3150
男性(小計)	3746	245	188	206	153	626	347	663	285	131	339	124	236	180	42	1878
男性16-19歳	100.0	6.5	5.0	5.5	4.1	16.7	9.3	17.7	7.6	3.5	9.0	3.3	6.3	4.8	1.1	50.1
男性20-29歳	100.0	59.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0
男性30-39歳	100.0	4.4	2.1	6.7	2.1	18.0	10.0	14.0	3.0	2.1	6.3	4.2	4.2	5.0	10.4	0.0
男性40-49歳	100.0	9.0	4.4	6.7	11.1	6.7	35.6	13.3	28.9	11.1	3.3	11.1	7.8	4.4	7.8	22.2
男性50-59歳	100.0	9.2	6.5	6.5	6.5	1.1	17.0	10.9	28.3	15.2	3.3	13.0	6.5	6.5	6.5	23.9
男性60-69歳	100.0	9.4	8.5	3.2	2.1	1.1	18.0	10.6	13.8	18.1	0.0	8.5	4.3	6.4	29.8	0.0
男性70-79歳	100.0	1.0	2.0	1.0	1.0	15.8	6.9	19.8	19.8	4.0	13.9	1.0	9.9	5.9	25.7	0.0
女性16-19歳	100.0	0.0	3.1	1.6	0.0	15.6	1.6	10.9	9.4	1.6	23.4	1.6	14.1	7.8	37.5	0.0
女性20-29歳	100.0	5.1	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性30-39歳	100.0	5.4	3.7	16.7	5.6	61.1	22.2	5.6	3.7	1.9	3.7	0.0	1.9	0.0	18.5	0.0
女性40-49歳	100.0	4.7	2.1	10.3	2.1	22.0	10.6	10.6	0.0	1.1	6.4	4.3	0.0	2.1	31.9	0.0
女性50-59歳	100.0	7.4	4.1	3.9	1.4	26.0	10.0	16.2	2.7	2.7	10.8	2.7	8.1	1.4	18.9	0.0
女性60-69歳	100.0	6.0	2.4	10.0	0.0	16.0	5.0	5.0	3.0	2.0	5.0	1.0	5.0	1.0	14.0	0.0
女性70-79歳	100.0	3.3	6.7	16.7	0.0	26.7	8.3	8.3	5.0	3.3	8.3	1.7	8.3	1.7	23.3	0.0
女性16-19歳	100.0	0.0	3.4	4.1	1.9	13.0	1.0	12.0	7.0	2.0	5.0	1.0	5.0	1.0	8.0	0.0
女性20-29歳	100.0	0.0	5.8	7.7	1.9	25.0	1.9	23.1	13.5	3.8	9.6	1.9	9.6	1.9	15.4	0.0
女性30-39歳	100.0	4.5	0.0	1.0	3.0	13.0	0.0	1.0	7.0	0.0	6.0	2.0	4.0	1.0	15.0	0.0
女性40-49歳	100.0	0.0	2.2	6.7	0.0	28.9	0.0	2.2	15.6	0.0	13.3	4.4	8.9	2.2	33.3	0.0

表頭: Q22 副業や副収入を得る活動のうち、現在行っているもの、今後してみたいものは何ですか。: 今後してみたいもの
表例: Q21 あなたは現在、副業や副収入を得ることを意識した活動をしていますか。

	TOTAL	webコンテ ンツやア プリ、デジ タルコン テンツを 作るこ と	雑誌やweb 記事等を書 くこと	ハンドメイド 商品などを 作ること	ブログやメ ディア等 運営するこ と	アンケート モニターや ポイントサ イト、レ ビュー投稿 者として 参加するこ と	個人貿易 やネット オークショ ン等、物を 売買するこ と	株式や金 融商品、仮 想通貨等に 投資するこ と	マンション や店舗、不 動産等を経 営すること	物をシェア したり人に 貸したりす ること	知識や経 験を活かし て人に何か を教えたり 、コンサル ティングす ること	イベントの 主催や人 の仲介等	NPOなどの 社会奉仕 的な活動 すること	代行業(運 転代行、友 人代行、催 しへの代理 出席等)	その他	特にない
1段目 度数 2段目 横%																
TOTAL	6388 100.0	323 5.1	310 4.9	643 10.1	222 3.5	1312 20.5	525 8.2	860 13.5	390 6.1	197 3.1	478 7.5	184 2.9	379 5.9	249 3.9	61 1.0	3150 49.3
ある程度決まった額の副収入が得られる副業をしている	313 100.0	22 7.0	20 6.4	29 9.3	19 6.1	45 14.4	28 8.9	55 17.6	35 11.2	17 5.4	48 15.3	23 7.3	33 10.5	14 4.5	6 1.9	117 37.4
収入は安定していないが、副収入が得られる副業をしている	518 100.0	34 6.6	50 9.7	63 12.2	35 6.8	91 17.6	72 13.9	67 12.9	64 12.4	21 4.1	64 12.4	27 5.2	52 10.0	34 6.6	10 1.9	167 32.2
副収入は得ていないが、副業を意識した活動をしている	365 100.0	55 15.1	42 11.5	54 14.8	36 9.9	126 34.5	59 16.2	114 31.2	41 11.2	20 5.5	51 14.0	20 5.5	28 7.7	21 5.8	11 3.0	54 14.8
副業は行っていないが、今後何かしてみたいと思っている	2517 100.0	176 7.0	164 6.5	377 15.0	115 4.6	794 31.5	311 12.4	475 18.9	198 7.9	113 4.5	264 10.5	92 3.7	192 7.6	155 6.2	30 1.2	758 30.1
特に何もしていないし、今後もするつもりはない	2675 100.0	36 1.3	34 1.3	120 4.5	17 0.6	256 9.6	55 2.1	149 5.6	52 1.0	26 1.0	51 1.9	22 0.8	74 2.8	25 0.9	4 0.1	2054 76.8

(副業に関心がある理由)

表頭: Q23 副業や副収入を得る活動を行う理由や関心がある理由として、あてはまるものをお選びください。

表例: * 性年代

	TOTAL	主業の収入 だけでは 物足りない ため	現在の収入 には困って いないが、 将来の生 活費等が 不安なた め	ニュース等 を見てビジ ネスチャン スがありそ うだと思っ たため	自分のスキル や能力を活 かしたい ため	将来的に収入 を得られ るようなス キルを得た り、本業と して取り組 みたいため	趣味の延 長として行 うなど、気 軽に取り組 めるため	主業とは 違った楽し さや、やり がいがある ため	主業以外 でのネット ワークを持 っておき たいため	人から誘わ れたり依頼 されたり、 自分のスキ ルが評価さ れたりした ため	時間に余裕 があるため	その他	特に理由 はない
1段目 度数 2段目 横%													
TOTAL	3713 100.0	1820 49.0	1278 34.4	186 5.0	759 20.4	493 13.3	734 19.8	636 17.1	376 10.1	152 4.1	329 8.9	16 0.4	259 7.0
男性(小計)	2170 100.0	1027 47.3	744 34.3	140 6.5	492 22.7	316 14.6	404 18.6	329 15.2	242 11.2	102 4.7	186 8.6	10 0.5	171 7.9
男性16-19歳	14 100.0	5 35.7	1 7.1	5 35.7	2 14.3	1 7.1	1 7.1	1 7.1	1 7.1	0 0.0	1 7.1	0 0.0	2 14.3
男性20-29歳	270 100.0	160 59.3	79 29.3	23 8.5	49 18.1	48 17.8	55 20.4	41 15.2	23 8.5	13 4.8	20 7.4	2 0.7	18 6.7
男性30-39歳	459 100.0	250 54.5	172 37.5	55 12.0	106 23.1	73 15.9	103 22.4	84 18.3	67 14.6	21 4.6	23 5.0	0 0.0	28 6.1
男性40-49歳	572 100.0	281 49.1	211 36.9	33 5.8	131 22.9	96 16.8	93 16.3	93 16.3	56 9.8	22 3.8	24 4.2	1 0.2	47 8.2
男性50-59歳	439 100.0	187 42.6	153 34.9	17 3.9	105 23.9	69 15.7	73 16.6	63 14.4	53 12.1	15 3.4	28 6.4	3 0.7	44 10.0
男性60-69歳	308 100.0	106 34.4	101 32.8	4 1.3	64 20.8	20 6.5	57 18.5	36 11.7	29 9.4	18 5.8	63 20.5	2 0.6	22 7.1
男性70-79歳	108 100.0	38 35.2	27 25.0	3 2.8	35 32.4	9 8.3	22 20.4	11 10.2	13 12.0	13 12.0	27 25.0	2 1.9	10 9.3
女性(小計)	1543 100.0	793 51.4	534 34.6	46 3.0	267 17.3	177 11.5	330 21.4	307 19.9	134 8.7	50 3.2	143 9.3	6 0.4	88 5.7
女性16-19歳	11 100.0	4 36.4	1 9.1	1 9.1	3 27.3	1 9.1	2 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2
女性20-29歳	264 100.0	172 65.2	90 34.1	11 4.2	44 16.7	47 17.8	66 25.0	58 22.0	30 11.4	11 4.2	28 10.6	0 0.0	14 5.3
女性30-39歳	305 100.0	180 59.0	120 39.3	6 2.0	52 17.0	34 11.1	68 22.3	65 21.3	27 8.9	10 3.3	23 7.5	2 0.7	10 3.3
女性40-49歳	432 100.0	223 51.6	153 35.4	14 3.2	73 16.9	51 11.8	89 20.6	84 19.4	33 7.6	14 3.2	29 6.7	1 0.2	28 6.5
女性50-59歳	299 100.0	136 45.5	106 35.5	9 3.0	42 14.0	29 9.7	57 19.1	59 19.7	29 9.7	8 2.7	29 9.7	1 0.3	19 6.4
女性60-69歳	159 100.0	59 37.1	49 30.8	3 1.9	32 20.1	15 9.4	35 22.0	30 18.9	11 6.9	5 3.1	23 14.5	2 1.3	8 5.0
女性70-79歳	73 100.0	19 26.0	15 20.5	2 2.7	21 28.8	0 0.0	13 17.8	11 15.1	4 5.5	2 2.7	11 15.1	0 0.0	7 9.6

表頭：Q23 副業や副収入を得る活動を行う理由や関心がある理由として、あてはまるものをお選びください。

表例：Q20 あなたの就労の状況について、最も近いものをお答えください。2つ以上の状況に当てはまる場合には、主たるものをお答えください。育児、介護、病気療養等で休業中の方は「休業中」をお選びください。

	TOTAL	主業の収入だけでは物足りないため	現在の収入には困っていないが、将来の生活費等が不安なため	ニュース等を見てビジネスチャンスがありそうだと思うため	自分のスキルや能力を活かしたいため	将来的に収入を得られるようなスキルを得たり、本業として取り組みたいため	趣味の延長として行うなど、気軽に取組めるため	主業とは違った楽しさや、やりがいがあるため	主業以外でのネットワークを持っておきたいため	人から誘われたり依頼されたり、自分のスキルが評価されたりしたため	時間に余裕があるため	その他	特に理由はない
1段目 度数 2段目 積%													
TOTAL	3713 100.0	1820 49.0	1278 34.4	186 5.0	759 20.4	493 13.3	734 19.8	636 17.1	376 10.1	152 4.1	329 8.9	16 0.4	259 7.0
会社経営者・役員(従業員2人以下)	43 100.0	22 51.2	14 32.6	2 4.7	13 30.2	6 14.0	4 9.3	6 14.0	3 7.0	2 4.7	1 2.3	0 0.0	2 4.7
会社経営者・役員(従業員3人以上)	83 100.0	32 38.6	24 28.9	9 10.8	22 26.5	11 13.3	17 20.5	20 24.1	14 16.9	8 9.6	8 9.6	0 0.0	4 4.8
雇用されて働いている(管理職)	334 100.0	118 35.3	129 38.6	26 7.8	99 29.6	54 16.2	59 17.7	61 18.3	48 14.4	15 4.5	14 4.2	3 0.9	17 5.1
雇用されて働いている(一般職・無期雇用・フルタイム)	1504 100.0	804 53.5	564 37.5	93 6.2	284 18.9	215 14.3	286 19.0	259 17.2	156 10.4	55 3.7	87 5.8	6 0.4	102 6.8
雇用されて働いている(一般職・有期雇用・フルタイム)※派遣社員、契約社員等	363 100.0	196 54.0	116 32.0	15 4.1	64 17.6	48 13.2	70 19.3	58 16.0	25 6.9	9 2.5	37 10.2	0 0.0	27 7.4
雇用されて働いている(一般職・有期雇用・パートタイム)※アルバイト含む	864 100.0	416 48.1	283 32.8	22 2.5	136 15.7	81 9.4	183 21.2	142 16.4	76 8.8	34 3.9	113 13.1	5 0.6	70 8.1
公務員(正規職員)	109 100.0	38 34.9	42 38.5	8 7.3	26 23.9	17 15.6	27 24.8	22 20.2	7 6.4	2 1.8	13 11.9	0 0.0	12 11.0
公務員(非正規職員)	33 100.0	20 60.6	12 36.4	1 3.0	5 15.2	3 9.1	4 12.1	5 15.2	2 6.1	2 6.1	3 9.1	0 0.0	1 3.0
自営業、フリーランス	380 100.0	174 45.8	94 24.7	10 2.6	110 28.9	58 15.3	84 22.1	63 16.6	45 11.8	25 6.6	53 13.9	2 0.5	24 6.3

表頭：Q23 副業や副収入を得る活動を行う理由や関心がある理由として、あてはまるものをお選びください。

表例：Q21 あなたは現在、副業や副収入を得ることを意識した活動をしていますか。

	TOTAL	主業の収入だけでは物足りないため	現在の収入には困っていないが、将来の生活費等が不安なため	ニュース等を見てビジネスチャンスがありそうだと思うため	自分のスキルや能力を活かしたいため	将来的に収入を得られるようなスキルを得たり、本業として取り組みたいため	趣味の延長として行うなど、気軽に取組めるため	主業とは違った楽しさや、やりがいがあるため	主業以外でのネットワークを持っておきたいため	人から誘われたり依頼されたり、自分のスキルが評価されたりしたため	時間に余裕があるため	その他	特に理由はない
1段目 度数 2段目 積%													
TOTAL	3713 100.0	1820 49.0	1278 34.4	186 5.0	759 20.4	493 13.3	734 19.8	636 17.1	376 10.1	152 4.1	329 8.9	16 0.4	259 7.0
ある程度決まった額の副収入が得られる副業をしている	313 100.0	141 45.0	90 28.8	17 5.4	77 24.6	34 10.9	44 14.1	54 17.3	29 9.3	23 7.3	48 15.3	5 1.6	24 7.7
収入は安定していないが、副収入が得られる副業をしている	518 100.0	258 49.8	128 24.7	24 4.6	128 24.7	71 13.7	109 21.0	105 20.3	67 12.9	43 8.3	74 14.3	2 0.4	29 5.6
副収入は得ていないが、副業を意識した活動をしている	365 100.0	177 48.5	125 34.2	35 9.6	118 32.3	84 23.0	81 22.2	70 19.2	48 13.2	23 6.3	30 8.2	2 0.5	19 5.2
副業は行っていないが、今後何かしてみたいと思っている	2517 100.0	1244 49.4	935 37.1	110 4.4	436 17.3	304 12.1	500 19.9	407 16.2	232 9.2	63 2.5	177 7.0	7 0.3	187 7.4

(公務員に副業を認める条件)

表頭: Q24 公務員に副業を認めようという動きがあります。公務員に対して、業務時間以外の時間を活用した副業を認める場合、どのような条件が必要だと思いますか。

表側: * 性年代

	TOTAL	無条件で認めるべきである	法律(国家公務員法、地方公務員法)で認められること	本業に支障が出ないこと	副業の内容が社会奉仕的であること	副業の内容と本業に相乗効果があること	その他	いかなる条件があっても認めるべきではない	わからない・特に意見はない
1段目 度数 2段目 横%									
TOTAL	10702 100.0	771 7.2	1777 16.6	5812 54.3	1555 14.5	1075 10.0	62 0.6	921 8.6	1911 17.9
男性(小計)	5311 100.0	473 8.9	1036 19.5	2745 51.7	761 14.3	501 9.4	40 0.8	502 9.5	908 17.1
男性16-19歳	239 100.0	36 15.1	52 21.8	108 45.2	12 5.0	11 4.6	0 0.0	5 2.1	66 27.6
男性20-29歳	643 100.0	107 16.6	103 16.0	291 45.3	65 10.1	47 7.3	7 1.1	26 4.0	163 25.3
男性30-39歳	806 100.0	113 14.0	154 19.1	415 51.5	84 10.4	85 10.5	8 1.0	51 6.3	150 18.6
男性40-49歳	1041 100.0	101 9.7	190 18.3	554 53.2	123 11.8	100 9.6	9 0.9	119 11.4	167 16.0
男性50-59歳	895 100.0	65 7.3	162 18.1	426 47.6	132 14.7	64 7.2	4 0.4	124 13.9	167 18.7
男性60-69歳	925 100.0	33 3.6	202 21.8	510 55.1	165 17.8	90 9.7	7 0.8	104 11.2	122 13.2
男性70-79歳	762 100.0	18 2.4	173 22.7	441 57.9	180 23.6	104 13.6	5 0.7	73 9.6	73 9.6
女性(小計)	5391 100.0	298 5.5	741 13.7	3067 56.9	794 14.7	574 10.6	22 0.4	419 7.8	1003 18.6
女性16-19歳	241 100.0	17 7.1	37 15.4	126 52.3	25 10.4	15 6.2	0 0.0	8 3.3	70 29.0
女性20-29歳	643 100.0	85 13.2	96 14.9	365 56.8	56 8.7	47 7.3	3 0.5	22 3.4	135 21.0
女性30-39歳	793 100.0	65 8.2	108 13.6	476 60.0	80 10.1	64 8.1	3 0.4	52 6.6	154 19.4
女性40-49歳	1017 100.0	54 5.3	123 12.1	585 57.5	134 13.2	82 8.1	5 0.5	89 8.8	202 19.9
女性50-59歳	884 100.0	43 4.9	116 13.1	475 53.7	115 13.0	78 8.8	4 0.5	106 12.0	159 18.0
女性60-69歳	956 100.0	16 1.7	145 15.2	548 57.3	194 20.3	144 15.1	4 0.4	90 9.4	147 15.4
女性70-79歳	857 100.0	18 2.1	116 13.5	492 57.4	190 22.2	144 16.8	3 0.4	52 6.1	136 15.9

表頭: Q24 公務員に副業を認めようという動きがあります。公務員に対して、業務時間以外の時間を活用した副業を認める場合、どのような条件が必要だと思いますか。

表側: Q20 あなたの就労の状況について、最も近いものをお答えください。2つ以上の状況に当てはまる場合には、主たるものをお答えください。育児、介護、病気療養等で休業中の方は「休業中」をお選びください。

1段目 度数 2段目 横%	TOTAL	無条件で認めるべきである	法律(国家公務員法、地方公務員法)で認められること	本業に支障が出ないこと	副業の内容が社会奉仕的であること	副業の内容と本業に相乗効果があること	その他	いかなる条件があっても認めるべきではない	わからない・特に意見はない
TOTAL	10702 100.0	771 7.2	1777 16.6	5812 54.3	1555 14.5	1075 10.0	62 0.6	921 8.6	1911 17.9
会社経営者・役員(従業員2人以下)	79 100.0	3 3.8	15 19.0	35 44.3	11 13.9	8 10.1	1 1.3	10 12.7	13 16.5
会社経営者・役員(従業員3人以上)	162 100.0	14 8.6	35 21.6	77 47.5	30 18.5	15 9.3	2 1.2	16 9.9	24 14.8
雇用されて働いている(管理職)	555 100.0	51 9.2	119 21.4	312 56.2	93 16.8	55 9.9	3 0.5	55 9.9	62 11.2
雇用されて働いている(一般職・無期雇用・フルタイム)	2524 100.0	272 10.8	383 15.2	1327 52.6	334 13.2	224 8.9	11 0.4	235 9.3	448 17.7
雇用されて働いている(一般職・有期雇用・フルタイム)※派遣社員、契約社員等	562 100.0	43 7.7	94 16.7	302 53.7	79 14.1	48 8.5	3 0.5	54 9.6	102 18.1
雇用されて働いている(一般職・有期雇用・パートタイム)※アルバイト含む	1445 100.0	89 6.2	188 13.0	789 54.6	186 12.9	105 7.3	7 0.5	113 7.8	310 21.5
公務員(正規職員)	413 100.0	63 15.3	134 32.4	239 57.9	33 8.0	35 8.5	4 1.0	13 3.1	50 12.1
公務員(非正規職員)	65 100.0	9 13.8	10 15.4	37 56.9	8 12.3	7 10.8	0 0.0	0 0.0	13 20.0
自営業、フリーランス	583 100.0	32 5.5	77 13.2	327 56.1	97 16.6	73 12.5	4 0.7	73 12.5	82 14.1
休業中(育児、介護、病気療養等)	143 100.0	7 4.9	24 16.8	90 62.9	21 14.7	15 10.5	1 0.7	8 5.6	22 15.4
学生	643 100.0	80 12.4	120 18.7	337 52.4	51 7.9	42 6.5	3 0.5	22 3.4	146 22.7
専業主婦/主夫	1715 100.0	49 2.9	249 14.5	996 58.1	289 16.9	224 13.1	6 0.3	164 9.6	282 16.4
無職	1583 100.0	45 2.8	303 19.1	855 54.0	294 18.6	204 12.9	14 0.9	146 9.2	264 16.7
その他	230 100.0	14 6.1	26 11.3	89 38.7	29 12.6	20 8.7	3 1.3	12 5.2	93 40.4

表頭: Q24 公務員に副業を認めようという動きがあります。公務員に対して、業務時間以外の時間を活用した副業を認める場合、どのような条件が必要だと思いますか。

表側: Q21 あなたは現在、副業や副収入を得ることを意識した活動をしていますか。

1段目 度数 2段目 横%	TOTAL	無条件で認めるべきである	法律(国家公務員法、地方公務員法)で認められること	本業に支障が出ないこと	副業の内容が社会奉仕的であること	副業の内容と本業に相乗効果があること	その他	いかなる条件があっても認めるべきではない	わからない・特に意見はない
TOTAL	6388 100.0	576 9.0	1055 16.5	3445 53.9	871 13.6	570 8.9	35 0.5	569 8.9	1104 17.3
ある程度決まった額の副収入が得られる副業をしている	313 100.0	39 12.5	58 18.5	191 61.0	39 12.5	31 9.9	2 0.6	17 5.4	29 9.3
収入は安定していないが、副収入が得られる副業をしている	518 100.0	65 12.5	88 17.0	285 55.0	67 12.9	48 9.3	4 0.8	36 6.9	56 10.8
副収入は得ていないが、副業を意識した活動をしている	365 100.0	56 15.3	72 19.7	216 59.2	54 14.8	37 10.1	6 1.6	18 4.9	23 6.3
副業は行ってないが、今後何かしてみたいと思っている	2517 100.0	272 10.8	464 18.4	1517 60.3	410 16.3	260 10.3	13 0.5	216 8.6	251 10.0
特に何もしていないし、今後もするつもりはない	2675 100.0	144 5.4	373 13.9	1236 46.2	301 11.3	194 7.3	10 0.4	282 10.5	745 27.9

表頭: Q24 公務員に副業を認めようという動きがあります。公務員に対して、業務時間以外の時間を活用した副業を認める場合、どのような条件が必要だと思いますか。

表側: Q7 次のうち、あなたが知っている言葉とその程度を選択してください。: 地方創生

1段目 度数 2段目 横%	TOTAL	無条件で認めるべきである	法律(国家公務員法、地方公務員法)で認められること	本業に支障が出ないこと	副業の内容が社会奉仕的であること	副業の内容と本業に相乗効果があること	その他	いかなる条件があっても認めるべきではない	わからない・特に意見はない
TOTAL	10702 100.0	771 7.2	1777 16.6	5812 54.3	1555 14.5	1075 10.0	62 0.6	921 8.6	1911 17.9
内容を詳しく知っている	479 100.0	54 11.3	121 25.3	276 57.6	106 22.1	77 16.1	4 0.8	40 8.4	28 5.8
内容を少し知っている	3345 100.0	197 5.9	761 22.8	2059 61.6	640 19.1	448 13.4	27 0.8	278 8.3	292 8.7
内容は知らないが言葉を聞いたことがある	4822 100.0	299 6.2	737 15.3	2707 56.1	649 13.5	455 9.4	25 0.5	447 9.3	836 17.3
知らない(今はじめて知った)	2056 100.0	221 10.7	158 7.7	770 37.5	160 7.8	95 4.6	6 0.3	156 7.6	755 36.7